

なかこくだより



学校教育
目標

未来に夢を抱き、希望に向かって力強く学ぶ児童の育成を目指し、
やさしさ、かしこさ、たくましさを磨く

学校だより 第11号

令和5年3月14日

市川市立中国分小学校

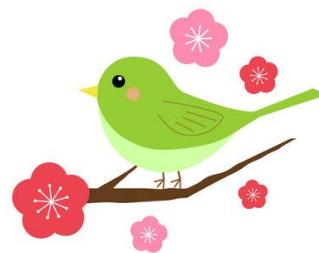
校長 菊池 和彦

一年間ありがとうございました

早いもので、令和4年度も、残すところあとわずかとなりました。新型コロナウイルスが流行してから約3年が経ちました。まだ、終息には至っていませんが、少しずつ日常を取り戻してきている状況かと思えます。

今年度は、令和2年度から3年度にかけての2年間ほとんどできなかった、外部講師の方をお招きしての学習、水泳学習、対面での卒業を祝う会など、少しずつこれまでの活動を行えるようになってきました。これも、毎日の健康観察や感染対策などを行っていただきました保護者の方のご協力あってのことと感謝しております。

令和5年度も、安全面に配慮しながら、子どもたちが生き生きと学校生活を送れるよう、職員一同取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、一年間ご支援、ご協力いただきありがとうございました。



卒業を祝う会

2月22日(水)に卒業を祝う会が行われました。今年度は6年生が体育館にいて、1年生から5年生が順番に6年生の前に立ち、対面で実施することができました。各学年が感謝の気持ちを伝えるために、歌やダンスなどをいろいろと工夫して発表していました。また、1年生からは「6年生の似顔絵」、2から5年生は、「フォトフレーム」をプレゼントとして渡しました。在校生の気持ちがしっかりと6年生に伝わったことと思います。



一中生徒会訪問

2月28日(火)に一中生徒会4名が来校し、6年生に中学校生活の紹介をしてくださいました。4名のうち2名は中国分小学校卒業の先輩です。立派に成長している姿を見てうれしく思いました。

紹介では、中学校での一年間の行事や、小学校と中学校の学習する教科の違いなど、写真を使ったり、クイズを出したりしてわかりやすく説明してくださいました。6年生も、真剣に聞いていました。

吹奏楽部春のコンサート

3月4日(土)に吹奏楽部春のコンサートが行われました。今年度はコロナウイルスの感染状況が少し落ちついたこともあり、昨年度より観客を増やしての実施となりました。夏の千葉県吹奏楽コンクールで演奏した「アッシュランド・パーク」を含め、たくさんの演奏がありました。また、6年生によるアンサンブル「カイト」では、6年生の息の合ったところを見せてくれました。心温まるひとときとなりました。



市川市防災教育の日

2011年3月11日午後2時46分に東日本大震災が起こりました。早いもので、あれから干支がひとまわりし、12年の年月が経ちました。市川市では、毎年3月11日を「市川市防災教育の日」としています。本校でも、3月10日(金)に放送で防災朝会を行いました。

市川市教育委員会教育長からのメッセージの後、黙とうを行い、校長と安全主任から話をしました。



また、5校時には、地震を想定したシェイクアウト訓練を実施しました。

災害はいつ起こるかわかりません。この防災の日をきっかけに、ご家庭でも今一度災害に備えて何ができるか、何をしたらよいか話をしていただけるとありがたいです。

6年生卒業おめでとう

6年生の小学校生活も、残りわずかとなりました。今、小学校生活最後の授業である「卒業式」に向けて、毎日練習をがんばっています。また、「奉仕作業」として、学校のいろいろなところをきれいにしてくれていますね。本当にありがとうございます。中学校での活躍を楽しみにしています。



【お知らせ】

市川市教育委員会より、これまで実施していた「健康カードの提出」は3月24日までとし、新年度からは実施しないとの連絡がありましたのでお知らせします。これまで長期間にわたりご協力いただきありがとうございます。